



いいスタートを切れています！

三学期がスタートして、一週間が過ぎました。子どもたちは、素晴らしい新年のスタートを切ることができています。その具体を三つお伝えします。

1 租税教室にて、質問力を発揮！

12日（金）に、租税教室が行われました。外部講師をお招きして、税金がなぜ必要なのかについて学びました。その中で、講師の先生から褒められたことがあります。それは、「質問力」です。他校もいろいろ行かれたそうですが、今年度一番質問があったとのことでした。質問は、①相手に真剣に聴いていることを伝える。②集中力が高まる。③自分が知りたいことが知られる可能性が高まるという点があります。今、一方通行の教えられる学習から、双方向的な対話のある学びがこれから生きる人たちにとって大切だといわれています。そういう観点からも、講師の先生からいただいた言葉には、担任として嬉しく思いました。授業の最後には、1億円のレプリカ（実際のものと同じ大きさ、重さのもの）を持たせてもらいました。右の写真がその場面です。



2 百人一首大会に向けて

今月の28日（日）の日曜参観日に行われる百人一首大会に向けて、ステップタイムなどで、熱のこもった練習試合が盛んに行われています。どの子も真剣な眼差しで、取り札をにらみつけ、読まれると同時に「ハイッ」と取り札を取る子どももいます。こういう日本の文化に触れる行事も、子どもたちは、真剣に、楽しみながら準備を進めています。PTAの文化委員のみなさん、有難うございます。



3 朝ボランティアスタート！

卒業までの日数を数えますと、子どもたちが学校に来る日は、今日を含め、後45日となりました。子どもが定めた三学期の目標の中に、「朝ボラをする」というものがありました。実際に目標達成に向けて動いている子どもたちもいます。先日のすごい雪の日には、みんなの安全のため正門近くの凍った氷をスコップで削る6年生もいました。

